

2chデジタル空気マイクロメータ

DAG2200 オプション **ピーク測定機能**

取扱説明書



第1章 はじめに

この度は、2chデジタル空気マイクロメータ(DAG2200)のオプション『ピーク測定機能』をご購入頂き有り難うございます。
本マニュアルを熟読し、本製品を使いこなして頂きますようお願い致します。

1.1 概要

●本仕様では、測定機能を選択することにより、測定量の最大値、最小値、最大値-最小値、(最大値-最小値)/2、(最大値+最小値)/2のいずれか一つを測定値として表示することが可能です。

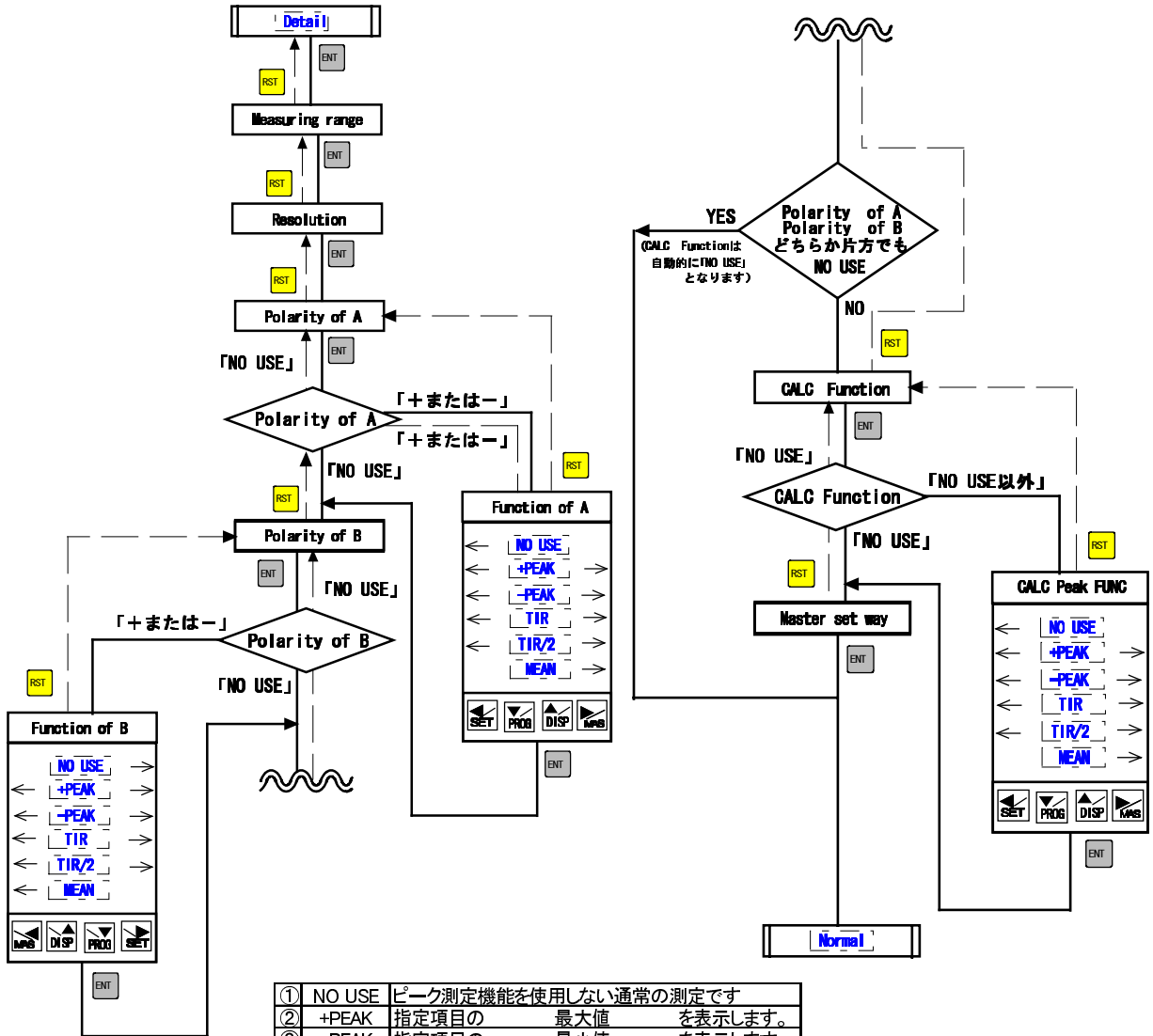
1.2 付属品

●付属品はございません。

第2章 使用方法

① 設定方法

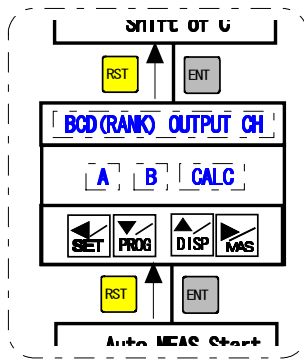
●各項目のピーク測定機能の設定を設定モードの【詳細設定】より行うことができます。



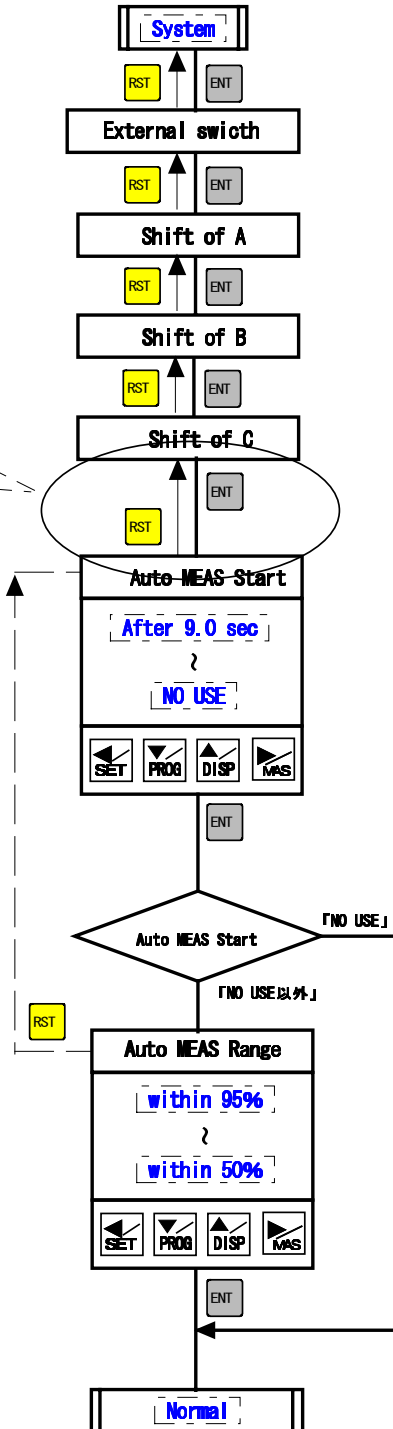
① NO USE	ピーク測定機能を使用しない通常の測定です
② +PEAK	指定項目の 最大値 を表示します。
③ -PEAK	指定項目の 最小値 を表示します。
④ TIR	指定項目の 最大値-最小値 を表示します。
⑤ TIR/2	指定項目の TIR/2 を表示します。
⑥ MEAN	指定項目の (最大値+最小値)/2 を表示します。

- 測定値の変化による自動測定機能の設定を設定モードの【システム設定】より行うことができます。

<<外部入出力オプション併用時>>



Auto MEAS Start	自動測定スタート機能の設定 (使用の有無、安定タイム)を行います。
Auto MEAS Range	安定タイム起動開始範囲の設定を行います。



- ② ピーク測定
本仕様ではチャンネル毎にピーク測定の機能を設定することができます。
ピーク測定の各機能は以下の通りです。

- ・『 NO USE 』ピーク測定を使用しない通常の測定です。
- ・『 +PEAK 』 指定項目の**最大値**を表示します。
- ・『 -PEAK 』 指定項目の**最小値**を表示します。
- ・『 TIR 』 指定項目の**最大値-最小値**を表示します。
- ・『 TIR/2 』 指定項目の**(最大値-最小値)/2**を表示します。
- ・『 MEAN 』 指定項目の**(最大値+最小値)/2**を表示します。

※ TIR(Total Indicator Reading)

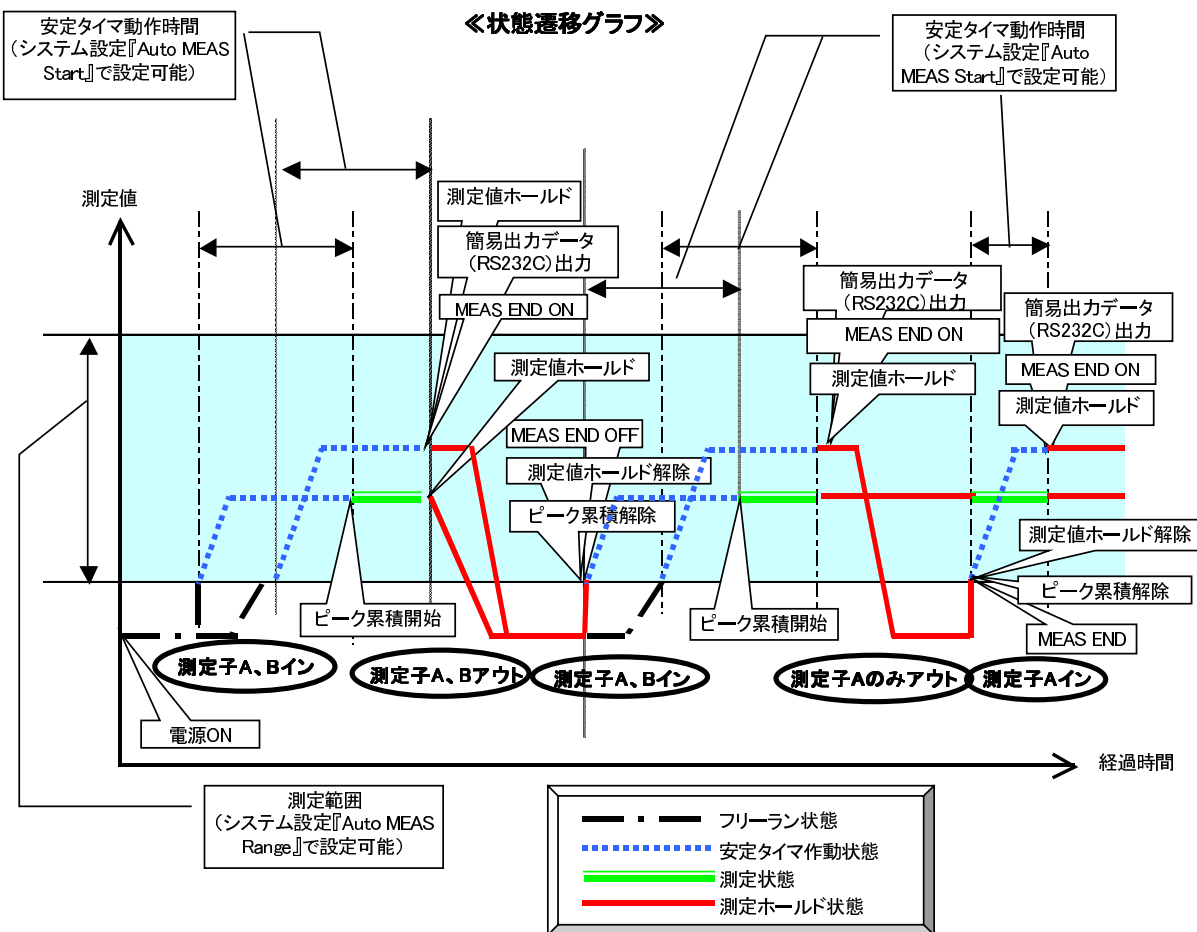
③自動測定機能

自動測定機能を使用しない場合

- ・設定項目『Auto MEAS Start』を『NO USE』にすると自動測定機能を使用しません。
- ・状態は常に『測定状態』です。

自動測定機能を使用する場合

- ・自動測定機能とは、ある一定の範囲を定め、測定値がフリーラン状態にあり、そのしきい値を超えたとき、自動的に安定タイマが動作し(安定タイマ作動状態)、設定した時間を経過すると測定状態へと移行し、またしきい値を超えたときにフリーラン状態に戻る測定機能です。



・演算結果の状態は

チャンネル A、B が両方とも測定状態の場合 測定状態

それ以外 フリーラン状態 です。

・チャンネル A、B 両方とも測定状態に遷移したときに MEAS END(測定完了)は ON となります。

・どちらか一方のチャンネルでも測定範囲をオーバーした後、再度、測定範囲に測定値が入ると、MEAS END は OFF となり、測定ホールド状態は解除されます。

④表示

測定値メイン画面

- 全項目が「測定状態」でないと総合判定は行いません。
- フリーラン状態および安定タイム動作状態のチャンネルはオレンジ色で表示されます。これらの状態では判定を行わず、ピーク値も累積しません
- 測定状態のときはバー表示はピーク値を表示します。
- 測定状態のときはオレンジ色で現在の測定値を表示します。
- 測定状態のチャンネルは判定が OK の場合は緑、NG の場合は赤で表示されます。なお測定状態の時はピーク値を累積し、その表示を行いません。



演算値メイン画面

- 現在のチャンネル A、B の測定状態を表示します。
測定状態の場合 Item
フリーラン状態の場合 Free
安定タイム動作状態の場合 カウントダウン
- TIR もしくは TIR/2 を選択した場合、測定値の振れ幅を視覚的に表すため、-NG/OK 限界値からバー表示を行いません。
- 現在の演算結果を表示します。

総合判定メイン画面

- フリーランおよび安定タイム動作状態の場合は何も表示しません。

⑤操作方法

- ・  を押す、または DC 入力や外部入出力による『RESET』を入力するとピーク累積および MEAS END(測定完了)をリセットします。測定値ホールド中はホールドを解除します。自動測定機能使用時はフリーランの状態に戻します。
- ・測定中に  を押す、または外部入出力による『測定指令』を入力すると測定値がホールドされ、MEAS END が ON(外部入出力使用時)になります。

⑥自動測定スタート機能が動かない場合

- 1)測定台がフリーの状態(ワーク等をセットしていない状態)で測定範囲以上になるか確認してください。
例. レンジがFS100 μm 、測定範囲 $\pm 90\%$ を選択した場合、
フリーの状態では $\pm 90 \mu\text{m}$ 以上、セットした状態で $\pm 90 \mu\text{m}$ 以下にならないと自動測定スタート機能が働きません。
- 2)上記①の状態にならない場合
以下の原因が考えられます。
 - (ア)ZERO・MAG絞りの位置が変化している。
[マスタ合わせモード]でZERO・MAG絞りの調整を行なって下さい。
 - (イ)配管・継手などにエア洩れがある。
洩れをチェックし、洩れの無いようにして下さい。
 - (ウ)配管・本体内に水・油が混入している。
クリーニングを行なって下さい。
 - (エ)ノズルが磨耗している。
ノズルの交換を行なって下さい。
- 3)上記 1)～2)のいずれにも当てはまらない場合
最寄の営業所に連絡して下さい。

日本電産(Nidec)グループ
SHIMPO
日本電産シンポ株式会社

本製品の保証書は、製品に添付しております。
保証内容は、保証書裏面をご覧ください。

本社・営業企画部 / 京都府長岡京市神足寺田1 丁目617-0833 ☎ 京都 (075) 958-3606 FAX (075) 958-1296
東京支店 / 東京都品川区大崎1-20-13日本電産東京ビル 丁目141-0032 ☎ 東京 (03) 6887-8080 FAX (03) 3494-0720
名古屋支店 / 名古屋市中区錦1丁目10番27号カネヨビル7F 丁目460-0003 ☎ 名古屋 (052) 219-6781 FAX (052) 219-6780
関西支店 / 京都府長岡京市神足寺田1 丁目617-0833 ☎ 京都 (075) 958-3670 FAX (075) 958-3671
国際業務部 / 京都府長岡京市神足寺田1 丁目617-0833 ☎ 京都 (075) 958-3608 FAX (075) 958-3647
本社サービスグループ / 京都府長岡京市神足寺田1 丁目617-0833 ☎ 京都 (075) 958-3629 FAX (075) 958-3695
海外 / アメリカ(シカゴ、ロサンゼルス)、メキシコ、ブラジル、中国(浙江、上海、香港)、韓国、台湾、シンガポール、インド